

# 御代田町まちづくり基本計画 (素案)

## 目 次

序論 まちづくり基本計画とは	2
1. 町の魅力と特性	3
2. 現状や動向を踏まえた主な課題	11
3. まちづくりの目標と方針	18
4. まちづくりの重点プロジェクト	25
5. 今後のまちづくりの展開と体制	32

## 序論 まちづくり基本計画とは

### (1) 計画の背景と目的

御代田町は、日本百名山浅間山の南麓に位置し、かつては旧中山道小田井宿の宿場が置かれた豊かな自然環境に恵まれた町である。また、日本有数のリゾート地である軽井沢に隣接し、気候風土に適した精密工場や食品工場も多く立地している。

当町には、首都圏や県外からの人口が流入しているほか、県内からの人口の流入もみられ、依然として人口が増加傾向にある、県内でも稀な自治体の一つである。この人口増は、今後も当面は継続するものと見込まれ、良好な環境を保ちながら居住を受け入れる適正な立地コントロールと誰もが住みたくなる・住み続けたくなる魅力あるまちづくりが求められている。

本計画は、良好な居住環境の形成に主眼をおき、現状・課題を踏まえて、当町の目指すべきまちづくりの方向性や施策・事業展開の指針とするものである。

### (2) 計画の位置づけ

本計画は非法定の任意の計画で、魅力あるまちづくり形成の観点から現行の都市計画マスタープランを補完し、立地適正化計画などに基づく土地利用施策や今後の都市計画事業の指針とするものである。

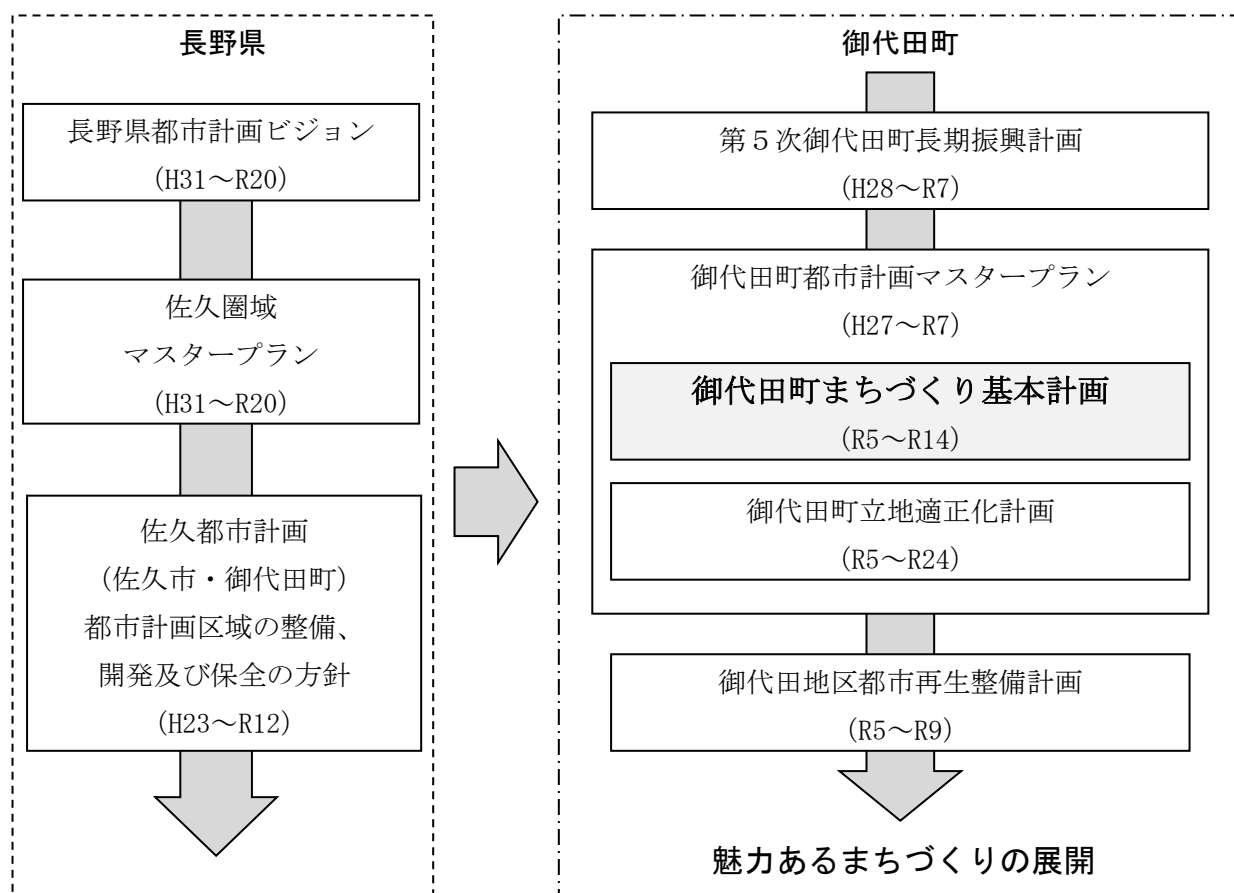


図 計画の位置づけ